

履歴書

(2016年11月現在)

別所俊一郎 (べっしょ・しゅんいちろう)

慶應義塾大学経済学部
108-8345 東京都港区三田2-15-45

電話：03-5427-1360

e-mail: bessho@econ.keio.ac.jp

生年月日：1975年2月26日

本籍：香川県

学歴：

- 2006年3月 東京大学大学院経済学研究科現代経済専攻，博士（経済学）
- 2001年3月 東京大学大学院経済学研究科現代経済専攻，修士（経済学）
- 1997年3月 東京大学経済学部経済学科卒業
- 1993年3月 私立広島学院高等学校卒業

職歴：

- 2011年10月～ ：慶應義塾大学経済学部准教授
- 2006年4月～2011年9月：一橋大学大学院経済学研究科／国際・公共政策大学院講師
- 2003年7月～2006年3月：財務省財務総合政策研究所研究部研究官
- 2001年4月～2003年6月：日本学術振興会特別研究員（DC1）
- 1997年4月～1999年3月：株式会社日本総合研究所調査部

非常勤講師：筑波大学（2013年度），早稲田大学（2013年度），東京大学（2012年度），
東洋大学（2012年度），慶應義塾大学（2011年度），武蔵野大学（2010年度），専
修大学（2007年度），明治学院大学（2004～2006年度），高千穂大学（2004年度），
埼玉大学（2003～2005年度）

客員研究員：University of Alberta（2008年9月～2009年3月）

その他：

- 文部科学省研究振興局学術調査官（2011～2012年度）
- 参議院企画調整室客員調査員（2011年度）
- 財務省財務総合政策研究所特別研究官（2008～2015年度）
- 衆議院予算委員会公聴会公述人（2013年4月11日）

賞罰

日本財政学会第70回大会学会奨励賞（2013年10月5日）

査読付き論文：

- Ibuka, Yoko and Shun-ichiro Bessho. 2016. Out-of-pocket payments and community-wide health outcomes: an examination of influenza vaccination subsidies in Japan. *Health Economics, Policy and Law* **11(3)**, 275-302.
- Ibuka, Yoko and Shun-ichiro Bessho. 2015. Subsidies for influenza vaccination, vaccination rates, and health outcomes among the elderly in Japan. *Japan and the World Economy* **36**, 56-66.
- Bessho, Shun-ichiro and Hikaru Ogawa. 2015. Fiscal adjustment in Japanese municipalities. *Journal of Comparative Economics* **43(4)**, 1053-1068.
- Bessho, Shun-ichiro and Masayoshi Hayashi. 2015. Should Japanese tax system be more progressive? An evaluation using simulated SMCFs based on the discrete choice model of labor supply. *International Tax and Public Finance* **22(1)**, 144-175.
- Bessho, Shun-ichiro and Masayoshi Hayashi. 2014. Intensive margins, extensive margins, and spousal allowances in the Japanese system of personal income taxes: A discrete choice analysis. *Journal of the Japanese and International Economies* **34**, 162-178.
- Bessho, Shun-ichiro and Kimiko Terai. 2013. Fiscal restraints by advisors. *Economics of Governance* **14(3)**, 205-232.
- Bessho, Shun-ichiro and Masayoshi Hayashi. 2013. Estimating the social marginal cost of public funds: A microdata approach. *Public Finance Review* **41(3)**, 360-385.
- Ihori, Toshihiro, Ryuta Ray Kato, Masumi Kawade, and Shun-ichiro Bessho. 2011. Health insurance reform and economic growth: Simulation analysis in Japan. *Japan and the World Economy* **23(4)**, 227-239.
- Bessho, Shun-ichiro, and Masayoshi Hayashi. 2011. Labor supply response and preferences specification: Estimates for prime-age males in Japan. *Journal of Asian Economics* **22(5)**, 398-411.
- Bessho, Shun-ichiro and Kimiko Terai. 2010. Competition for private capital and central grants: the case of Japanese industrial parks. *Economics of Governance* **12(2)**, 135-154.
- Bessho, Shun-ichiro and Eiko Tobita. 2008. Unemployment risk and buffer-stock saving: An empirical investigation in Japan. *Japan and the World Economy* **20**, 303-325.
- Bessho, Shun-ichiro and Yasushi Ohkusa. 2006. When do people visit a doctor?. *Health Care Management Science* **9(1)**, 5-18.
- Bessho, Shun-ichiro and Masayoshi Hayashi. 2005. Economic studies of taxation in Japan: The case of personal income taxes. *Journal of Asian Economics* **16(6)**, 956-972.
- 別所俊一郎・宮本由紀. 2012. 「妊婦健診をめぐる自治体間財政競争」日本財政学会叢書『財政研究』**8**, 251-267.
- 別所俊一郎. 2012. 「子どもの医療費助成・通院・健康」『季刊社会保障研究』**47(4)**, 413-430.
- 橋本千代・別所俊一郎. 2011. 「MRI の導入と利用：アンケート調査による検証」『季刊社会保障研究』**47(2)**, 175-190.

- 別所俊一郎. 2010. 「最適線形所得税の推計：MCFからの接近」日本財政学会叢書『財政研究』**6**, 149-169.
- 別所俊一郎・林正義. 2010. 「公共支出は労働供給に影響するか」『経済政策ジャーナル』**7(1)**, 19-32.
- 土居丈朗・別所俊一郎. 2005. 「地方債の元利補給の実証分析」日本財政学会叢書『財政研究』**1**, 311-328.
- 土居丈朗・別所俊一郎. 2005. 「地方債元利償還金の交付税措置の実証分析—元利補給は公共事業を誘導したか—」『日本経済研究』**51**, 33-58.
- 林正義・別所俊一郎. 2004. 「累進所得税と厚生変化：公的資金の社会的限界費用の試算」『経済分析』（内閣府経済社会総合研究所）**172**, 1-34.
- 別所俊一郎・赤井伸郎・林正義. 2003. 「公的資金の限界費用」『日本経済研究』**47**, 1-19.

その他の公刊論文：

- 別所俊一郎. 2015. 「財政赤字と公的債務」青木玲子・大住圭介・田中廣滋・林正義編『トピックス応用経済学Ⅱ：財政，公共政策，イノベーション，経済成長』第1章，5-22，勁草書房.
- 別所俊一郎・高久玲音. 2015. 「公的健康保険における保険料差・安定化・再分配」『三田学会雑誌』107(4), 129-145.
- 高久玲音・別所俊一郎・西村周三・池上直己. 2014. 「日本の社会保険制度間の財政不均衡」池上直己編著『包括的で持続的な発展のためのユニバーサル・ヘルス・カバレッジ—日本からの教訓』第3章，（公財）日本国際交流センター
- 別所俊一郎. 2012. 「子どもへの医療費助成は医療サービスへのアクセスを改善するか」井堀利宏・金子能宏・野口晴子編『新たなリスクと社会保障』第4章，73-92，東京大学出版会.
- 別所俊一郎. 2012. 「地方分権と政府間関係」土居丈朗編『日本の財政をどう立て直すか』第5章，135-174，日本経済新聞出版社.
- 別所俊一郎. 2011. 「再分配政策と地方財政」『地方財政の理論的進展と地方消費税（日本地方財政学会研究叢書）』勁草書房.
- 別所俊一郎. 2010. 「税負担と労働供給」『日本労働研究雑誌』**605**, 4-17.
- 別所俊一郎. 2010. 「財政規律とコミットメント」『会計検査研究』**42**, 29-47.
- 井堀利宏・別所俊一郎. 2008. 「少子高齢化と人口減少がマクロ経済・財政に与える影響の全体像」貝塚啓明+財務省財務総合政策研究所編『人口減少社会の社会保障制度改革の研究』中央経済社
- 別所俊一郎. 2007. 「公共投資の実施と政府間関係」『フィナンシャルレビュー』**89**, 93-117.
- Ihori, Toshihiro, Ryuta Ray Kato, Masumi Kawade and Shun-ichiro Bessho. 2006 Public debt and economic growth in an aging Japan", In: Keimei Kaizuka and Ann O. Krueger ed., Tackling Japan's Fiscal Challenges: Strategies to Cope with High Public Debt and Population Aging,

30-68 (Chapter 3). Palgrave Macmillan.

- 井伊雅子・別所俊一郎. 2006. 「医療の基礎的実証分析と政策：サーベイ」『フィナンシャルレビュー』 **80**, 117-156.
- 別所俊一郎・原ひろみ. 2005. 「組合員の政治意識と投票行動－第 19 回参議院選挙を通じて－」中村圭介・連合総合生活開発研究所編『再生か衰退か：労働組合活性化への道』勁草書房.
- 川出真清・別所俊一郎・加藤竜太. 2004. 「財政赤字と将来負担－部門別社会資本を考慮した長期推計」井堀利宏編『経済社会総合研究叢書 1 日本の財政赤字』岩波書店.
- 別所俊一郎・大日康史. 2003. 「自己負担率と受診行動」大日康史編『健康経済学』東洋経済新報社.
- 別所俊一郎. 2003. 「補論：計量経済学の手法について」大日康史編『健康経済学』東洋経済新報社.

著書：

- 林正義・小川光・別所俊一郎. 2010. 『公共経済学』有斐閣.

Working Paper など：

- 別所俊一郎. 2008. 「日本における医療保険制度の経験」財務省財務総合政策研究所と中国国務院発展研究中心の共同研究最終報告書.
- 別所俊一郎. 2007. 「日本の農業金融の現状と変遷」財務省財務総合政策研究所と中国国務院発展研究中心の共同研究最終報告書.
- 別所俊一郎. 2006. 「中央と地方の財政役割分担の経緯と現状－全国総合開発計画のケース－」財務省財務総合政策研究所と中国国務院発展研究中心の「中央と地方の役割分担と財政の関係」に関する共同研究最終報告書.
- Bessho, Shun-ichiro and Takashi Kihara. 2006. Policy responses and regional cooperation in aging East Asia: An introduction", presented at the international conference co-organized by the Policy Research Institute, Ministry of Finance and Asian Development Bank Institute.
- 林正義・別所俊一郎・岩田由加子. 2005. 「政府間財政移転制度－理論・比較・現状－」財務省財務総合政策研究所と中国国務院発展研究中心の「地方財政移転」に関する共同研究最終報告書.
- 別所俊一郎. 1999. 「『都市型』公共投資は効率的か－都道府県別マクロ生産関数による政策評価の試み－」日本総合研究所『Japan Research Review』5月号, pp.6-32.
- 別所俊一郎. 1998. 「社会保障制度と世代間の不平等－2つの分析アプローチ－」日本総合研究所『Japan Research Review』11月号, pp.4-32.
- 別所俊一郎. 1998. 「現行年金税制は所得再分配機能を果たしているか」日本総合研究所『Japan Research Review』7月号, pp.52-63.

所属学会

日本経済学会・日本財政学会・International Institute of Public Finance

競争的研究資金（研究代表者）：

2013～2015 年度：科学研究費補助金 若手研究（B）#25780190 「地方政府の所得再分配政策の形成とその帰結」

2010～2012 年度：科学研究費補助金 基盤研究（C）#22630304 「日本の地方政府の行動と制度要因」

2007～2009 年度：科学研究費補助金 若手研究（B）#19730215 「公的資金の限界費用の測定」

学会発表：

日本経済学会：2002 年度秋季，2003 年度秋季，2004 年度春季，2004 年度秋季，2005 年度秋季，2006 年度秋季，2008 年度春季，2010 年度春季，2010 年度秋季，2011 年度春季，2013 年度秋季，2014 年度春季.

日本財政学会：2001 年度，2002 年度，2004 年度，2005 年度，2011 年度，2012 年度，2013 年度，2014 年度.

日本地方財政学会：2010 年度（全体セッション）

医療経済学会：2010 年度，2012 年度.

日本応用経済学会：2012 年度（招待）

International Institute of Public Finance：2005 年，2006 年，2013 年.

International Health Economics Association：2003 年，2013 年.

Korean Association of Public Finance：2015 年

査読経験：

International Tax and Public Finance, International Economic Review, Japanese Economic Review, Journal of Japanese and International Economies, Japan and the World Economy, Health Care Management Science, Hitotsubashi Journal of Economics, 経済研究, 医療経済研究, 財政研究, 経済分析, 経済政策ジャーナル, 計画行政, 三田学会雑誌.